

食品工場用油脂分解剤 ナノエジソンのご説明

油脂分解剤ナノエジソンとは

○油脂分解剤を使用することにより、油を細かい微粒子状にして分解を進め動植物油全般の油汚れや油の処理などに絶大な効果を発揮いたします

ナノエジソンの特徴

- ① 界面活性剤含有率が8%以下と他の洗剤に比べて格段に少なく、手荒れにくく・人に優しい
- ② 油分を小さな微粒子状にすることで微生物が処理しやすくなり、生分解化を進めます
- ③ 5～10倍に希釈して使用するため価格の面でもお得です

さまざまな使い方

- ① 食品コンテナ、加工器具の洗浄
- ② 油が河川・海上や土壤に流出した場合の処理
- ③ グリーストラップにおける微生物の生分解を促進（汚泥処理のコスト軽減）
- ④ 床面、排水溝などの洗浄（高圧洗浄機にもご使用いただけます）
- ⑤ 排水管のつまりを解消
- ⑥ 油汚れが原因となる悪臭を解消

その他商品

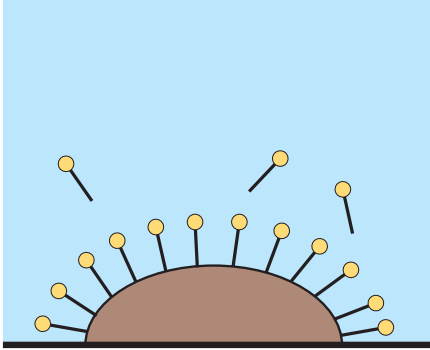
- ・工業用油脂分解処理剤（ナノエンジェル）
- ・海上用油脂分解剤（ナノマリーン）
- ・汚染土壌用油脂分解剤（ナノアスリート）



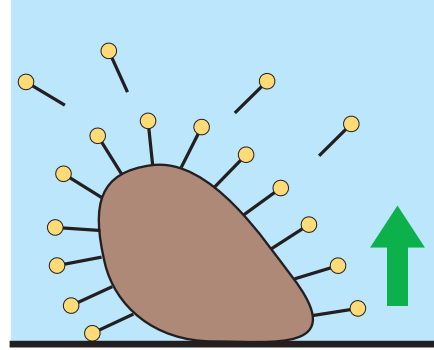
油脂分解剤 油汚れへのアプローチ



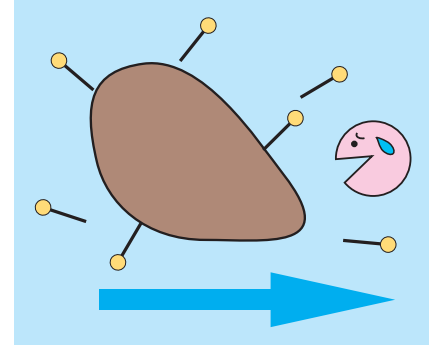
一般の洗剤の場合



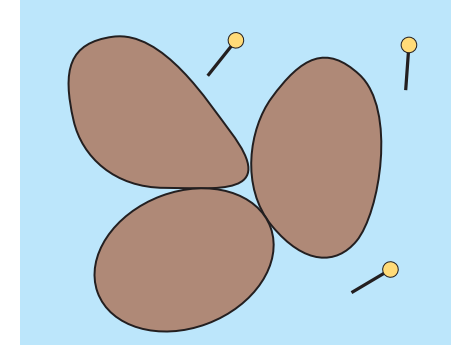
一般の洗剤には合成界面活性剤が20～40%含まれています。界面活性剤は油を包み込むように付着します。



界面活性剤は油を剥離させる力を持っています。但し分解力は乏しく、ただ油汚れを剥がすだけで、油の粒子は大きなままです。

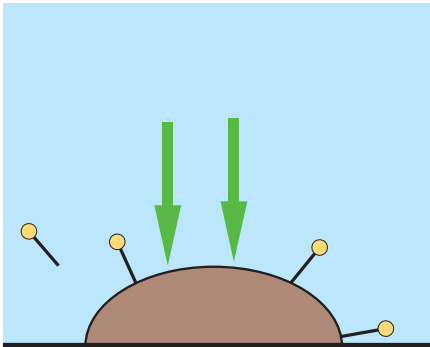


自然界に存在する、油を食べて自然に還す働きを持つ好気性微生物は、油の粒子が大きすぎると食べるのに時間がかかってしまいます。その為油はなかなか分解されません。

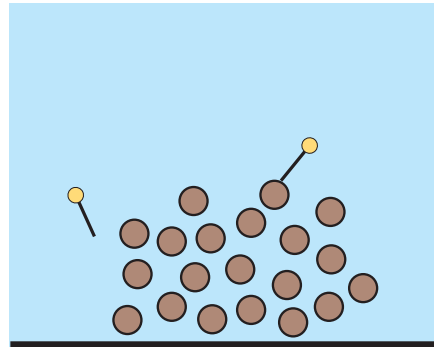


分解されることなく大きな粒子のまま下流に流された油は再結合して、ヌメリや排水管の詰まり、更に水質汚染の原因になります。

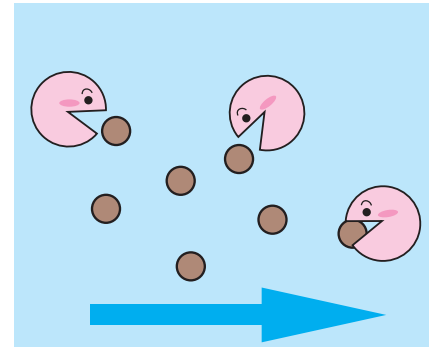
油脂分解剤の場合



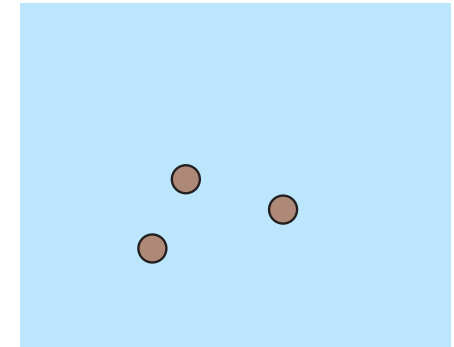
油脂分解剤の合成界面活性剤の含有率は8%以下です。油脂分解剤は水と混ざることにより油への浸透力を高めます。大量の界面活性剤で油を包み込むのではなく、油に浸透していくのです。



油脂分解剤は付着している油汚れに瞬時に反応して、1～7ナノメートルの細かい粒子に分解します。



微細分解された油は、好気性微生物により生分解され、炭酸ガスや水に戻ります。



下流に流れていく過程で徐々に生分解が促進され、油は殆んど分解されて残りません。

油脂分解剤 ナノクリーン使用フローシート

← : ナノ・クリーンが油を分解しながら流れる経路

油であれば、どんな状態でも反応して浸透、細かく分解します。油が再び固まりません。

悪臭やヌメリが消えます。

中性なので手に優しく安全です。

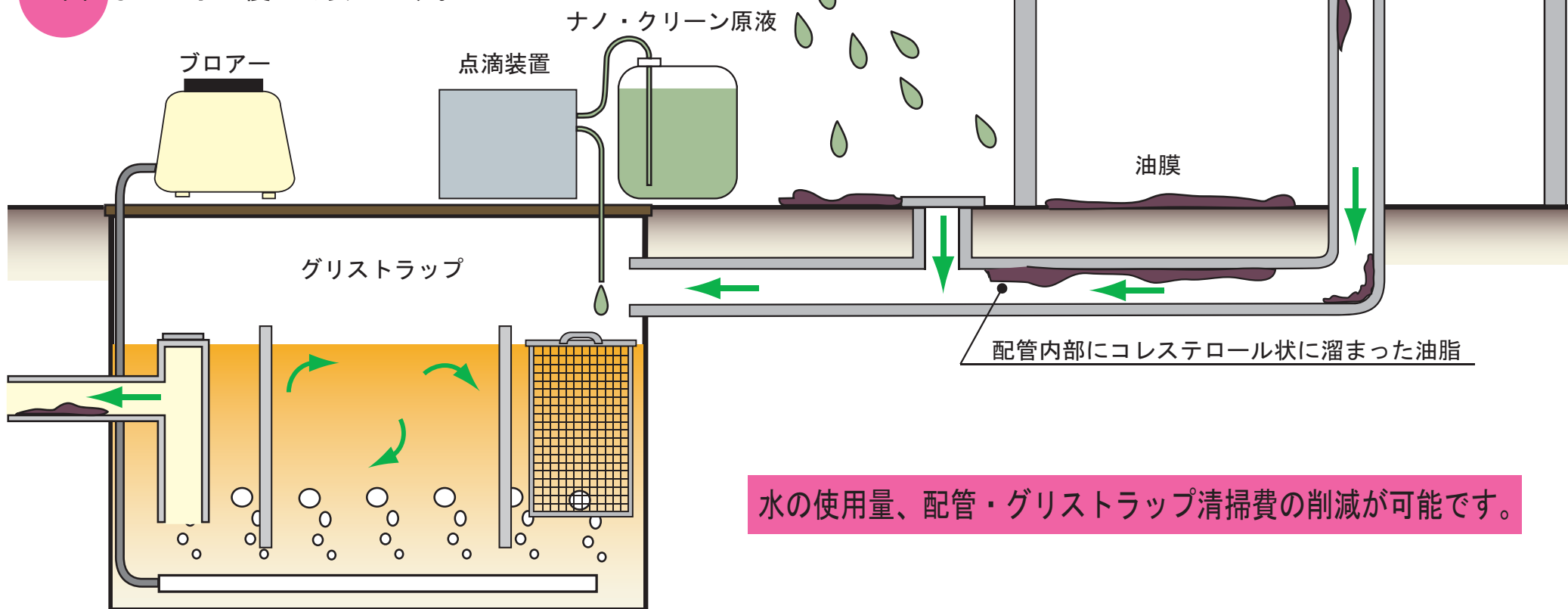
ナノ・クリーン 5 ~ 10 倍希釈液

シンクでの食器洗い

レンジ・フライヤーまわり・床清掃

ナノ・クリーン 10 ~ 20 倍希釈液

食器洗浄機にも対応しています。



工業用油脂分解剤 ナノエンジェルのご説明

油脂分解剤ナノエンジェルとは

○油脂分解剤を使用することにより、油を細かい微粒子状にして分解を進め鉱物油全般の油汚れや油の処理などに絶大な効果を発揮いたします

ナノエンジェルの特徴

- ① 石油・機械油・グリス・エンジンオイルなどの鉱物油全般に対応する
- ② 界面活性剤含有率が8%以下と他の洗剤に比べて格段に少なく、手荒れにくく・人に優しい
- ③ 油分を小さな微粒子状にすることで微生物が処理しやすくなり、生分解化を進めます
- ④ 5～10倍に希釈して使用するため価格の面でもお得です

さまざまな使い方

- ① 機械・床壁・手指や作業着の洗浄
- ② 油が河川・海上や土壌に流出した場合の処理
- ③ グリーストラップにおける微生物の生分解を促進（汚泥処理のコスト軽減）
- ④ 車両や重機などの洗浄（高圧洗浄機にもご使用いただけます）
- ⑤ 排水管のつまりを解消
- ⑥ 油汚れが原因となる悪臭を解消

その他商品

- ・食品工場用油脂分解処理剤（ナノエジソン）
- ・海上用油脂分解剤（ナノマリーン）
- ・汚染土壌用油脂分解剤（ナノアスリート）

